

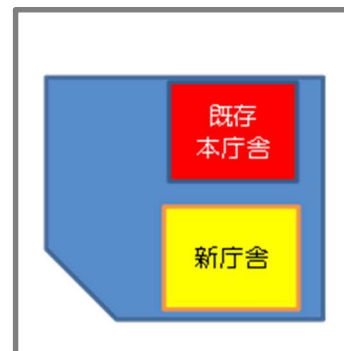
建て替えパターンへの意見について

前回の第3回会議（平成29年11月6日開催）において検討した現本庁舎敷地周辺における建て替えパターンについて、委員の皆様からいただいた御意見は次のとおりです。

1 【例1】既存本庁舎南側への建設

(1) 評価【◎・○・△・×など】

◎	0/13
○	1/13
△	8/13
×	3/13
評価しない	1/13



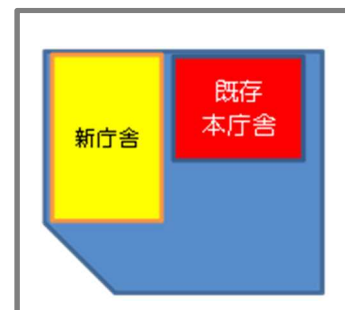
(2) 代表的な意見

- ア 考えられない案ではない。
- イ ワンフロアの面積が小さく高層となるため、ワンストップサービスの実現に課題がある。
- ウ 敷地内での建て替えを優先させるあまり、長期間使用する建物が犠牲になっている。計画自由度が低い。
- エ 費用が高額になることに対して、得られる効果は、分散化及び老朽化への対応に限られる。

2 【例2】既存本庁舎西側への建設

(1) 評価【◎・○・△・×など】

◎	0/13
○	2/13
△	7/13
×	3/13
評価しない	1/13



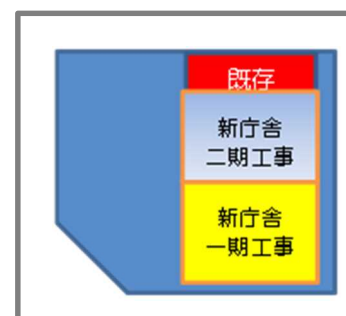
(2) 代表的な意見

- ア 例1の課題に加えて、駐車場の確保が難しくなる。

3 【例3】 一期・二期による建設

(1) 評価【◎・○・△・×など】

◎	0/13
○	2/13
△	3/13
×	7/13
評価しない	1/13



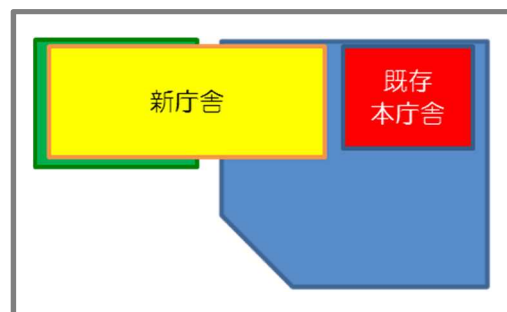
(2) 代表的な意見

- ア 工期の長期化、建設費用の増大が見込まれ、望ましくない。工期の長期化による防災対応も課題となる。
- イ 2回の移転により市民や職員に不便さを引きずらせることになる。
- ウ 敷地内駐車場が狭くなる。
- エ 工期や費用はかかるものの、ワンフロアの面積が広く、現有敷地を有効活用した計画を立てることができる。長期的に考えれば、使い勝手が良い建物とすることができる。

4 【例4】 隣接民有地を活用した建設

(1) 評価【◎・○・△・×など】

◎	2/13
○	7/13
△	4/13
×	0/13
評価しない	0/13



(2) 代表的な意見

- ア 隣接民有地の取得及び廃道に要する時間や費用がリスクとなる。
- イ 工期・費用・ワンフロアの面積が他の候補よりも優れている上、計画自由度の高い建物とすることができる。
- ウ 例1～4では第1候補となる。さらに、第2庁舎の敷地を買収した上で、国県施設との合築を考慮した構想とすることが望ましい。